

# 代替メディアは新しいゲリラ戦：市民がグローバリストを 暴く時（1）

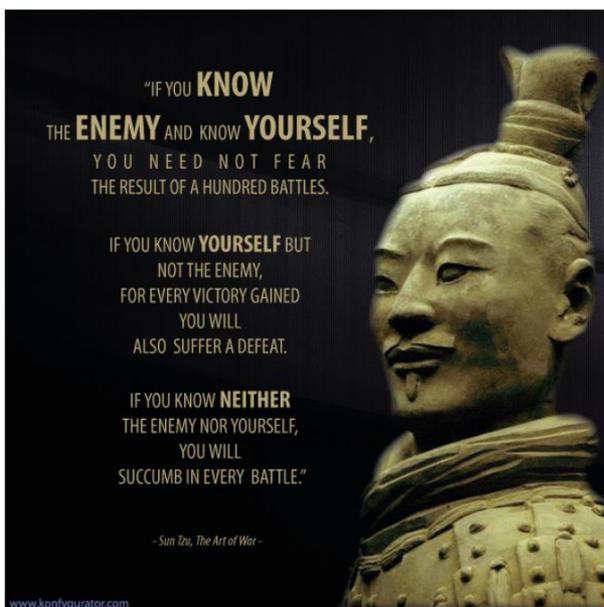
【訳者注】この論文は長いので途中でいったん切った。これはトランプ大統領が出現したことを喜び、これを第二次アメリカ革命戦争の出発と位置付けて、世界の反グローバリスト代替メディア（ウェブサイト）に統一戦線を呼びかけるものである。

ジョージ・ワシントンの率いた第一次アメリカ革命（独立戦争）は、寄せ集めの民兵団の力を結集することによって、結局イギリスを倒し、独立して主権を得た。現在、アメリカはよく似た状況にある。かつての武力によるゲリラ戦術は、現在では、代替メディアによるゲリラ戦術であり、かつての素人軍団が、今、素人ジャーナリスト軍団に変わっている。目的は主権を認めさせることでなく、奪われた主権を奪い返すことである。論者はトランプを“将軍”と見立て、革命戦線への決起を呼びかけている。

ここに見られるのは崇高な使命感のようなものであり、私はこういう人かグループが現れるのを待望していた。十分な情報がなければ戦えないが、それについては自分たちのサイトを利用してくれと言っているから、相当に自信のある事情通であることがわかる。この翻訳部分の中だけでもそれは伺える。

## SOTN: Alternative News & Commentary

Alternative Media is the New Guerrilla Warfare: Time for Citizens to Expose Globalists



敵を知り、おのれを知らば、百戦して殆（あや）うからず。彼を知らずして、おのれを知らば、一勝一敗す。彼を知らずしておのれを知らざれば、戦うごとに必ず殆うし。

——孫子

<http://themillenniumreport.com/2016/11/alternative-media-is-the-new-guerrilla-warfare-time-for-citizens-to-expose-globalists/>

State of the Nation (By Anonymous Patriots)

November 26, 2016

“我々人民”は、第二のアメリカ革命の我々のジョージ・ワシントン、ドナルド・トランプを雇って、グローバリストに打ち勝って我々を勝利に導かせることにした。この“人民による人民のための”運動は、我々人民が注意していない間に、グローバリストによってそれが不純なものにされる前に、アメリカ国家主義、合衆国憲法、それに権利章典を取り戻すことにある。正直なところ、我々人民は気分が悪くなり、これ以上耐えられなくなった——彼らのニセ情報プロパガンダ・チャンネルを見ることに、彼らの影の政府によってマインド・コントロールされることに、彼らの悪辣かつ人間以下の恐喝テクニック（すなわち“ピザゲイト”）が暴かれることに、そして彼らのモンサント社の毒や、ケムトレイルでいっぱい空によって、我々が殺されていくことに。

我々が、我々の革命の先頭を切るべく選んだ“将軍”をサポートするためには、我々すべてが、グローバリストによる歪められた歴史と、現在の情勢の背後にある本当の真実について、自己教育をしなければならない。伝統的なメディアからは絶対に得られない、この真実によって武装したとき、我々は、我々の国家の敵を一斉逮捕し、起訴する段階に入ることができる。かつてジョージ・ワシントンを支持した1万9,000人の独立軍と、寄せ集めの民兵のように、これらの記事を読んで、我々の読者やビューアーに真理を拡散してくださる人々は、**歴史のコースを変えることのできる愛国者の小さなグループ**である。ワシントンの義勇軍は職業的戦闘家ではなく、英帝国に対して**ゲリラ戦術**を用いる、商人、職人、農民たちだった。同様に我々も、職業的な記者でも、作家、ジャーナリスト、あるいはビデオグラファーでもない。にもかかわらず、我々の**ゲリラ戦術**が、**メディア帝国を倒して、究極的に“グローバリスト”を倒す、代替的社会メディアを使っていることは間違いない。**

この新しい形のゲリラ戦術が、これまでどんなことをなし得てきたかを見てみよう：

我々は、この戦いの対立が、共和党と民主党の対立であるかのように思わせる、グローバリストの策略に気づいた。トランプを選ぶことによって、我々の敵が誰なのか、それは**我々**に対する**彼ら**であることを、我々はグローバリストに知らせた。ひとたび我々が、敵が誰であるかを知るなら、その者を打ち負かす方策が立つ。もしクリントンが選ばれていれば、アメリカ合衆国は、国連とそのグローバリスト指導者たちによって支配される、別の国家になっていたであろう。グローバリズムの剣は、我々を敏速に無慈悲に打っていたことであろう。

我々の敵を滅ぼす方針を堅持するためには、そもそもここへ我々を導いた犯罪の犯行者について、真剣に話し合う必要がある。アメリカをグローバリストのアジェンダに売り渡した、過去の大統領や政治指導者たちを、召喚すべき時がきている。そしてはっきり言って、**彼らの大統領としての見せかけを引き剥がし**、彼らの正体が実は、**我々の国家の敵**であったことを知るべき時がきている。国家の敵たちが、どんなに輝かしい肩書を持ち、または過去にもっていようが、世界の市民たちに対して、周到に計画された犯罪活動を行っていたことに対して、通常の許しや免責を与えるべきではない。

この論文で我々が示そうとしているのは、ジョージ・ブッシュ Sr、クリントン夫妻、ジョージ・ブッシュ Jr、それにバラク・オバマの犯罪である。読者はそのような資料はすべて、すでに読んだと思っておられるかもしれない。しかし、おそらくこの論文は、これら過去の大統領たちを「国家の敵」と呼ぶことが、それほど狂気じみたことでないことについて、より深い洞察を与えるであろう。この論文の終わりの方で、愛国者の方々ために用意した項目のリストは、読者が、論文、ビデオ、またブログなどを通じて啓蒙活動をされるときの参考になるであろう。

我々は皆さまが、第二のアメリカ革命を支持するように、各自の読者層にこの情報を拡散してくださいようお願いする。現場のあらゆる人々が十分な知識を持っていただくことが必要であり、それは、“トランプ将軍”が新しい9・11調査を要求したとき、新しい司法省が起訴事実を提出することができるように、または“泥沼を排水する”ときに、できるだけ多くの人々が**真実**に目覚めていて、このような訴訟を支持できるようするためである。

## まさかアメリカ大統領が悪の代表だとは、誰が考えたであろうか？

我々の学校の歴史教育では、悪のリーダーを大統領だとすることは、決してなかった。これは洗脳であった。我々は、悪が自分自身の裏庭に存在するのを見ることができないように、プログラムされてきた。

本当の真実を呼び出す時がきた：ジョージ・ブッシュ（シニアとジュニア）、ビルとヒラリー・クリントン、それにバラク・オバマは、アメリカを破壊することから個人的に利益を得た、筋金入りのグローバリストである。

石油カルテル、戦争銀行家と彼らの企業、それに、ならず者 CIA は、**グローバリスト大統領が、私的利益のために世界の政治を操るのに用いる道具**である。例えば、ジョージ・ブッシュ Sr は大統領職をやめて後、カーライル・グループ (Carlyle Group) に加わり、彼の会

社 Barrick Gold を通じて、石油盗み、銀行謀略、それに金（きん）操作によって、一夜にして億万長者になった。このことを知っていただくために、我々がこれを幅広く論じ、ジョージ・ブッシュ Jr、リチャード・チェイニー、その他の犯罪者の行動を証明した 9・11 論文を、真実を拡散してくださる同志の方々に強くお勧めする：'Treason: Who Did 9/11 and Why Did They Do It (<http://themillenniumreport.com/2016/10/treason-who-did-911-and-why-did-they-do-it/>)

クリントン夫妻は、アメリカの外敵との政治的な“支払って演ずる”取引に基づいた、彼らの詐欺的な慈善団体から 18 億ドルの上前をはねている。オバマは、宣戦布告なしの外国への爆撃から、何十億ドルのカネをつくらせているが、それは何百万の難民をつくり出し、彼らを助けることになっている慈善団体の金庫を膨らませた結果である。“オバマ爆撃”は（ヒラリーの助けを得て）、現代史で最大の難民危機をつくり出したが、これは慈善団体にとって大きなカネヅルになる。（詳細は、我々の論文「ペドフィリアと慈善事業」を見ていただくと、いかにこれらの活動が幅広く行われているか、そして爆撃 - 難民 - 人間取引 - 慈善事業 - ビッグ・マネーの関係がわかるだろう。） <http://stateofthenation2012.com/?p=57056>

## 犯罪者を逮捕し、再び偉大な国になるチャンス勝ち取れ

我々の新しい独立のリーダーは、もしそれをすでにやっていなければ、彼の職務を引き継いできた憎むべき犯罪から自分を引き離すために、彼の先輩大統領の汚らしい歴史の調査を考えているかもしれない。ホワイトハウスは、我々の国が新しく出発するためには——政治的に、構造的に、霊的に——解体しなければならない。正直に言って我々は、トランプが、当面はホワイトハウスに移住する気がないことを知って、喜んでいて、その活動と機関の全体が、内臓を抜き出され、作り直されなければならない。

キー・クエスチョン：なぜアメリカの大統領は、国連や、世界法廷や、他の世界中の司法諸機関によって、戦争犯罪人と呼ばれてきたのか？

ブッシュ・ジュニアとオバマは共に戦争犯罪人と呼ばれ、アメリカ人であれ他国人であれ、彼らによって奪われ損なわれた人命の、本当の数を知っている者はいない。いくつかの国家全体が、我々の犯罪大統領とその不法活動のために、アメリカの敵に回っている。彼らの人類に対する犯罪は罰せられていない。

押し入れの骸骨を発見するための、近い過去の徹底した調査は、グローバリズムを解体するという大きな仕事の前に、ぜひともやっておくべきことである。このものの触手は、秘密の執行命令や政策提言によって運営されることの多い、米連邦政府機関の隅々にまで入り込

んでいる。グローバリスト侵入者（国賊）は、権力の地位から一掃しなければならない。その上で、アメリカ市民や世界に対する連邦政府の犯罪の、十分な規模の調査が行われねばならない。

我々の新しい最高司令官は、我々に情報を与え、準備させる必要があるだろう。

どうしたら役立つことができるか？

ひとたび新しいリーダーシップの下で、反米グローバリズムの根源が発見されたら、これらの発見に付随するアメリカの資産と責任の完全な在庫調べが、現れてくるはずである。9・11の真の犯行者の調査だけでなく、ロシア経済の凋落、クリントン財団の払って演ずるスキャンダル、ペドフィリアと人身売買の政治犯罪、ならず者CIAの行う経済戦争などの調査が、多大の犯罪者を生み出し、FEMAの収容所をいっぱいにするだろう。この収容所は、グローバリストが、ナショナリストをぶち込むために作ったものだという人もいる。

我々の政府の現行の、“自己規制機関”として組み込まれている超国家的な（グローバリストの）諸機関の解体については、気を付けて、この下部構造がこれ以上侵食しないように、正しい手順で行われる必要がある。いくつかの組織は、“アメリカ・ファースト”の新しい観点が再構築を導くのに応じて、考え直され、発明され直される必要がある。いくつかのアイデアは、グローバル・エコノミーにおいては“孤立主義”で時代遅れに見えるかもしれないが、それらは我々の国を、国連や他の国際組織の計画から引き離すため、彼らはすべての国を最低の公分母に引き下げようとしている。より大きなビジョンは、アメリカの下部構造を、外国でなく、アメリカ合衆国内部からの支援によって、再建することである。グローバリスト大統領たちが、カネのためにアメリカの市民的自由を売ってしまう前に、ひとたびアメリカが、かつて享受していた偉大さを取り戻したときには、我々は、カルテルや銀行や戦争屋の従僕ではなくなり、主権国家として、グローバルな広場に再登場することができる。

## ブッシュ犯罪家族

ジョージ・ブッシュ Sr が、今は歴史となった彼の国連スピーチで、New World Order を呼びかけて以来、グローバリズムは、東インド会社——片手に剣を持って取引する軍事企業——の帝国主義のように、地球上を暴れまわった。ブッシュ/クリントン/オバマ犯罪者のように、文字通り人間を、グローバル・オイル、銀行業、戦争カルテルに食わせる、エサに変えてしまう者たちにとっては、自由は二次的なものにすぎない。難民危機、人間取引、奴隷制、それにペドフィリアが、ワシントン、ロンドン、それにヴァチカンの権力の殿堂を通じて、歴史上例のない猖獗をきわめているのは、不思議なことではない。まるで映画『ソイレント・

グリーン』のように、人間は、軍 - 産複合企業、大銀行、グローバリストのネオ封建主義のための、エサとして使われており、彼らの目標は、地球上の人口を減らし、わずかの人間だけを生き残らせて、彼らを農奴か奴隷として使うことである。

国連、EU、ヴァチカン、それにホワイトハウス政権のアジェンダは、明らかである——中央銀行にその経済を一任し、それを国際決済銀行（シティ・オブ・ロンドンの銀行家）、世界銀行（国連）、IMF（アメリカ）に同調させない国家を爆撃せよということ。ひとたび爆弾が落ちると、亡命者や“難民”は、ヴァチカンのカトリック慈善団体のためのカネヅルとなり、ヴァチカンは、“住処を追われた”人々を管理することによって数十億のカネを得る。法王が常に国境の開放を呼びかけているのをご存じだろうか？ 難民は、この大きな教会にとって大きなカネになる。これが、ブッシュ・シニアが呼びかけ、彼の後継大統領たちが何十年間も育ててきた、本当の New World Order である。

我々の憲法による権利と、権利章典によって与えられた自由は、ジョージ・ブッシュ・シニアによって繰り返し否定された。彼は、国連を利用して米議会議を素通りし、1991年の国連決議を不法に破って、イラクとの不法な戦争に突き進んだ。これは、グローバリズムと、彼の明言した“新世界秩序”を創るために、議会でなく国連を、個人的な道具として利用するものだった。

キーポイント：この、議会の承認なしに戦争行動に及ぶという国家反逆行為は、ブッシュ・シニア自身の個人的な貪欲と権力を、カーライル・グループ（オイルと銀行カルテル）やバリック・ゴールド（ならず者 CIA の金）との結びつきによって、追求するためのものだった。

国連事務総長コフィ・アナンは、ブッシュの行動についてこう言った——「我々の観点と、国連憲章の観点から見ると、それ [イラク戦争] は不法行為だった。」ブッシュ Sr がイラク戦争を支持したのは、彼の石油カルテルと、世界の石油資源をコントロールする彼らのアジェンダを推進するためだった。覚えておくべきことは、ブッシュ、チェイニー、ラムズフェルド、ライス、および他のブッシュ仲間のほとんどが、トップの石油会社の重役だったことで、彼らは、中国、イラク、ウズベキスタン、アンゴラ、アルバニア、カザフスタン、ニカラグア、トルクメニスタン、アゼルバイジャン、ジョージア、チェチュニア、コソボ、など世界中の埋蔵石油を操作し続けた。ブッシュの汚い石油盗み事業は、また、銀行謀略をも含んでおり、それはロシア経済を衰弱させ、石油、金、その他多くのロシアの資産を奪った。ほとんどの人々は、ブッシュ・シニアがソ連崩壊の背後の悪のリーダーだったことを、理解していない。（ソ連崩壊の真の裏事情を、これによって理解されることをお勧めする：<http://stateofthenation2012.com/?p=8159>）

## クリントン犯罪家庭

グローバリズムは、ビル・クリントンが中国に世界貿易機関（WTO）に加入することを認めたことで、悪辣な形で続いた。中国は、2,000 万のチベット人を組織的に殺していた間でも、最恵国待遇を受けていた。このたった一つの貿易協定が、製造業、雇用、輸出の喪失という形で、アメリカ人に何兆もの損失を与えた。クリントンはまた、NAFTA（北米自由貿易協定）を創ったが、これは貿易赤字の形で、表向き 5 兆ドルの損失をアメリカに与えた。ビル・クリントン、そして後にヒラリーは、彼らの強力な財力を使って、18 億ドルの寄付金を彼らの個人的な“慈善団体”に振り込んだが、これは困窮している他者を助けることはほとんどなかった。クリントン夫妻は、グローバリストの“New World Order”の理念の下ですべての政治家が手にした、同じ地位を得ている。NWO とは、国連を中心とした一つの世界政府によって支配される秩序である。

キーポイント：アメリカは、ブッシュ・シニアによって売り飛ばされ、クリントンと彼の妻によって、内臓を引き抜かれた。

テロリズムを財政支援しているというクリントンが非難した、3 つの国すべての政府が、クリントン財団に多額の寄付をしていた。サウジアラビア王国は、正確にはわからないが 1,000~2,500 万ドルをクリントン財団に与えている。クウェイト国は、500~1,000 万ドルをクリントン財団に寄付した。カタール国は、クリントン財団に 100~500 万ドルを、これまでに与えている。サウジの 4 人の億万長者が、ドバイ財団、サウジアラビア友好国と共に、さらに 3,000 万ドルをクリントン財団に寄付していたことが、この財団のウェブサイトからわかっている。

2005 年、ビルは個人的にドバイに忠告し、アラブ首長国連邦が 6 つのアメリカの港を買い取るという、激しい論争になった取引を提案した。この取引は、この港がテロリストの侵入を受けやすいと見る情報局の強力な反対を受けた。議会からの猛烈な反対に遭ったドバイは、アメリカの港を買い取ることを諦めた。しかしそれでも、首長のアブドラ・アル・ナヤンは、100~500 万ドルをクリントン財団に与えた。

2015 年のクリントン財団の年予算は、2 億 2,300 万ドル以上であった。ヒラリー・クリントンが国務長官だったとき、クリントン財団の事務員たちが、ある名の知られていないニューヨーク州の慈善団体のファイリングを利用して、この非営利団体が外国政府から、1,770 万ドル近い寄付を受け取っていることを暴露した。クリントンの国務長官在任中、この財団は、少なくとも 29 か国で活動したが、そこにはナイジェリア、ウガンダ、ウクライナ、ハイチ、

モザンビーク、中国、それに南アフリカのような、腐敗が蔓延している場所が含まれている。

**キーポイント**：目覚めよ、愛国者たち！ これらの支払って演ずる計略は、アメリカ人民の利益にはなっていない。彼らは、**我々の一人ひとりすべてを**、グローバリストの利益のために売っている。

この財団の修正された 2010 年のファイリングでは、すべての政府からのカネ 880 万ドルのうち、780 万ドルが外国政府から出ている。2011 年には、300 万ドルのうち 200 万が、外国の寄付金だった。2012 年には、350 万ドルが外国政府からきており、30 万ドルだけが国内政府財源からきている。2013 年には、政府の寄付金 440 万ドルのほぼ 100 パーセントが、海外の政府からだった。23,000 ドルだけが米政府の諸機関からきている。

<https://www.scribd.com/doc/315727679/Clinton-Foundation-Before-NY-State>

<https://www.scribd.com/doc/315727818/Clinton-Foundation-Revised-Document-2011>

<https://www.scribd.com/doc/315727984/Clinton-Foundation-Revised-Filing-2012>

<https://www.scribd.com/doc/315728117/Clinton-Foundation-revised-filing-2013>